①報告事項　史跡仙台郡山官衙遺跡群整備基本計画及び基本設計について

1.　概要

令和８年３月策定の『史跡仙台郡山官衙遺跡群整備基本計画』に基づき、令和 8～15 年度に進める「発信・活用に必要な基盤整備」の具体化に向け、令和８年度は現況測量及び基本設計を行う。

・件名：史跡仙台郡山官衙遺跡群測量・基本設計業務委託
・履行期間：契約締結日から令和９年３月まで（予定）
・対象：政庁・正面・寺院・官衙周縁の各ゾーン及びこれらを結ぶ動線・関連施設。公有化状況と整備優先度を踏まえ、段階的な施工計画につなげる。
・成果：基本設計図、概算工事費、整備優先順位・施工区分、維持管理方針等を整理し、令和９年度以降の実施設計・整備工事の基礎資料とする。

2.　仕様書(主な業務内容)

・現況測量：
地形・標高、道路・排水、既存施設、樹木・工作物等を把握し、設計の基礎図を作成する。
・設計条件整理：
既往の発掘調査成果、遺構面までの深度、史跡指定・公有化状況、法令・周辺住環境、維持管理条件を整理する。
・基本設計：
全体配置、造成・雨水排水、遺構保存・遺構表現、園路・見学動線、バリアフリー、修景・植栽、案内・解説サイン、照明・ベンチ・給水等の便益施設、防災・防犯・安全対策及び周辺住宅への遮蔽・プライバシー対策を検討する。
・官衙周縁ゾーン：
郡山中学校ピロティのガイダンス施設化について、展示・学習機能、一般来訪者と学校の動線分離、駐車・駐輪、トイレ、管理・運営方法等を検討する。

3.　今後のスケジュール

